

第23回 環境リモートセンシングシンポジウム 口頭発表プログラム

The 23rd Environmental Remote Sensing Symposium (Oral Program)

Feb 18, 2021 (Online Slack)

Version 2.0 (Feb 12, 2021)

開会		
09:30-09:35	開会の挨拶	服部克巳 (CEReSセンター長)
セッション1 防災・災害		
1 09:35-09:50	地圏-大気圏-電離圏結合と衛星リモートセンシング	司会：梶原康司 * 服部克巳 (千葉大学), 宋鋭, 三石隼也, 根本和秀, 吉野千恵, 劉正彦, Nicola Genzano, Dimitar Ouzounov
2 09:50-10:05	Scalability of pre-earthquake signatures in Atmosphere/Ionosphere with the earthquake preparation zone	* D. Ouzounov (Chapman University), S. Pulinets, J.Y. Liu, K. Hattori
3 10:05-10:20	合成開口レーダ画像を用いた2020年7月豪雨による橋梁被害の把握	* 劉ウエン (千葉大学), 丸山喜久, 山崎文雄
4 10:20-10:35	巨大水災害のための公園を兼ねた函体内蔵型堤防の構造要件 — 多目的利用と安定性に関する規模と分野別の崩壊しない基本構造設計 —	金子大二郎 (柵遥感環境モニター)
セッション2 様々な分野への応用		
5 10:50-11:05	宇宙からのリモートセンシングによる地球惑星大気環境の研究	司会：本郷千春 * 野口克行 (奈良女子大学), 入江仁士
6 11:05-11:20	太陽光誘起による植物樹冠蛍光画像の広域計測手法	* 増田健二 (静岡大学), 眞子直弘, 久世宏明, 王 権 (静岡大学)
7 11:20-11:35	熱赤外カメラ搭載ドローンによる水稲いもち病の早期発見の可能性の検討	* 牧 雅康 (福島大学), 宮野法近, 佐々木次郎, 本間香貴, 本郷千春
8 11:35-11:50	ドローン水稲モニタリングによる生育のバラつきと作土深の関係	* 田中 圭 (日本地図センター), 濱 侃, 近藤昭彦
ポスターセッション		
13:00-14:00	形式は、通常のポスター形式/スライド形式のどちらでも構いません	
セッション3 静止気象衛星の応用		
9 14:00-14:15	千葉大CEReSにおける静止気象衛星データアーカイブの現状と利用 (仮題)	司会：楊 偉 樋口篤志 (千葉大学)
10 14:15-14:30	2019年4月、ゴビ砂漠のホットスポットで遭遇したダストストームの解析	* 甲斐憲次 (茨城大学), 河合慶, E. Davaanyam, 久世宏明, 椎名達雄
11 14:30-14:45	静止衛星高頻度観測を用いた降雨開始予測に関する統計的解析	* 濱田 篤 (富山大学), 染谷由樹, 安永数明

12 14:45-15:00	ひまわり8号による土砂災害観測について Landslide Detection with Himawari-8 Geostationary Satellite	* 三浦 知昭 (ハワイ大学マノア校・JAMSTEC), 永井 信 (JAMSTEC) Tomoaki Miura (University of Hawaii at Manoa and JAMSTEC), and Shin Nagai (JAMSTEC)
セッション4		
	千葉大学Future Earthの取組	司会：市井和仁
13 15:15-15:20	千葉大学Future Earthと活動の概要	市井和仁 (千葉大・CEReS)
14 15:20-15:25	SDGsのための3次元データ活用について	加藤 顕 (千葉大・園芸学研究所)
15 15:25-15:35	GISデータの都市緑地政策への活用可能性	竹内智子 (千葉大・園芸学研究所)
16 15:35-15:45	里山・都市近郊の樹林地の生態系機能把握におけるリモートセンシング利用の可能性	梅木 清 (千葉大・園芸学研究所)
17 15:45-15:55	GISと疫学調査 研究事例紹介	鈴木規道 (千葉大・予防医学センター)
18 15:55-16:00	都市の自然環境との触れ合いとCOVID-19 流行下におけるこころの健康維持+地球変動データベース	李 想 (千葉大・社会科学研究所)
16:00-16:15	議論	
セッション5		
	地球環境モニタリング・モデリング	司会：斎藤尚子
19 16:30-16:45	3次元データを用いた森林災害予防技術の開発	* 加藤 顕 (千葉大学), 若林裕之, 堤田成政, 早川裕弐, 小花和宏之, J.T.スリスマンティヨ
20 16:45-17:00	気候モデル数値実験結果による衛星プロダクト導出アルゴリズムの検証 — 全球バイオマス量変動監視・解析に向けて (その2) —	* 馬淵和雄, 本多嘉明, 梶原康司
21 17:00-17:15	GPM降水量プロダクトを用いたインド亜大陸北東部における降水過程の研究	* 寺尾 徹 (香川大学), 村田文絵, 木口雅司, 山根悠介, 福島あずさ
22 17:15-17:30	衛星データ同化による全球大気モデルNICAMの高度化：雷予測モデルの構築への取り組み	* 小槻峻司 (千葉大学), 佐藤陽祐
閉会		
	次年度の公募について 閉会の挨拶	司会：市井和仁 市井和仁 (共同利用委員長) 近藤昭彦 (CEReS副センター長)